

# 芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。  
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。  
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

| 留学者情報             |   |
|-------------------|---|
| ・ 学籍番号            | mj22063   |
| ・ 氏名              | 佐藤東紗  |
| ・ 学部              | 大学院理工学研究科   |
| ・ 学科(コース等)        | 建築学専攻   |
| ・ 学年(渡航開始時)       | M1  |
| ・ ウェブ等への体験談掲載への同意 | <input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望 |

| 留学先情報   |   |
|---|---|
| ・ 渡航型/オンライン型  | <input type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型  |
| ・ プログラムタイプ  | <input type="checkbox"/> 授業履修型 <input checked="" type="checkbox"/> 研究室配属型   |
| ・ 国・地域名   | スペイン  |
| ・ 都市名   | バルセロナ   |
| ・ 留学先大学名  | LaSalle RmonLull  |
| ・ 留学期間  | <input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度)  |
| ・ プログラム期間   | プログラム開始時期<br>(2021年9月上旬等) 2023年1月末 プログラム終了時期<br>(2021年9月上旬等) 2023年6月初め  |
| ・ 留学時期<br>(主に留学をしていた時期にチェック<br>をお願いします)                                 | <input type="checkbox"/> 1年前期 <input checked="" type="checkbox"/> 修士1年前期<br><input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期<br><input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期<br><input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期<br><input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上<br><input type="checkbox"/> 3年後期<br><input type="checkbox"/> 4年前期<br><input type="checkbox"/> 4年後期 |
| ・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。   | 担当教員である小嶋先生が推薦して下さったため。   |
| ・ (研究室配属型のみご回答ください)<br>受入大学の指導教員をどのように探<br>したか教えてください。<br>(SIT指導教員の紹介等) | 担当教員である小嶋先生のお知り合いだった。   |

| 留学中の学籍について   |  |
|--|--|
| ・ 休学の有無  | <input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった |
| ・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。<br>(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に<br>取り終えており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することが<br>できたため、等) | 単位を十分に取り終えていたから。   |

**留学先での学習・研究状況**

- 留学先での学習・研究状況につき、2つの研究室に配属し、そのほかに授業を一つ取っていた。  
概要を記載してください。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報を教えてください。  
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

|      |   |                |
|------|---|----------------|
| 科目名① | Composition   | 単位数<br>(現地単位数) |
| 科目概要 | 前半は四人グループでバルセロナ沿岸部で調査、マッピングを行い、後半は個人作業で自信の興味があった箇所について掘り下げたアートブックのようなものを作成した。 |                |
| 科目名② |   | 単位数<br>(現地単位数) |
| 科目概要 |   |                |
| 科目名③ |   | 単位数<br>(現地単位数) |
| 科目概要 |   |                |
| 科目名④ |   | 単位数<br>(現地単位数) |
| 科目概要 |   |                |
| 科目名⑤ |   | 単位数<br>(現地単位数) |
| 科目概要 |   |                |
| 科目名⑥ |   | 単位数<br>(現地単位数) |
| 科目概要 |   |                |

### 留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。 昨年バルセロナに訪れた際に知り合った友達と引き続き仲良くすることができた。研究室の課外活動でトルコに渡航したが、そこで他の国からの留学生たちとも仲良くなった。

### 自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。  
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。) 渡航前はそれほど忙しくなるとは思っていなかったが、セメスターが始まると芝浦での生活と同じくらいか、それ以上に課題が忙しくなり、4ヶ月間があったという間に感じた。

### 留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など) 英語でのメールのやりとりはストレスに感じた。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)  
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。) VISAの取得は余裕を持った方が良い。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

### 滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。 学生寮 (協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等) 大学がお薦めしている学生寮一覧の中から選んだ。13ヶ所に連絡し、返事があったのがここだけだった。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？ タクシー
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。 電車
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。 さまざまな国から来ている学生が10人ほど住んでいて、みんな社会的で楽しい寮だった。管理人のカルメンさんは第二のお母さんのような存在で、大変お世話になった。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

| 内訳                             | 金額(円換算概算) | 概要 |
|--------------------------------|-----------|----|
| 協定校へ支払った費用<br>(授業料、初期登録費用等あれば) | ¥0        |    |
| 往復航空券代(往復)                     | ¥300,000  |    |
| 海外旅行保険・危機管理費用<br>(全期間分)        |           |    |
| その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等) |           |    |
| 計                              | ¥300,000  |    |

1ヶ月あたり費用

| 内訳    | 月額金額     | 概要 |
|-------|----------|----|
| 宿泊費/月 | ¥120,000 |    |
| 食費/月  | ¥30,000  |    |
| その他/月 |          |    |
| 計     | ¥150,000 |    |

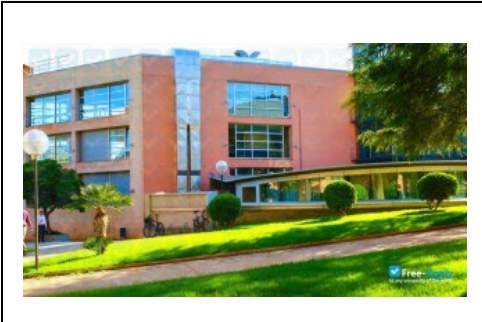
奨学金情報

| 奨学金名          | 月額金額    | 概要 |
|---------------|---------|----|
| 芝浦工業大学海外留学奨学金 | ¥80,000 |    |
|               |         |    |
| 計             | ¥80,000 |    |

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。  
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

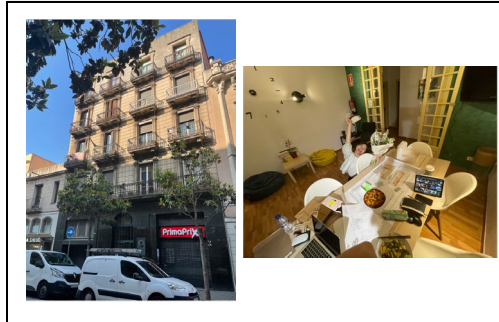
大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

建築学部棟

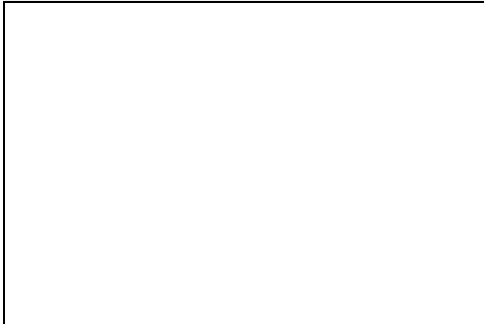
宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

外観とリビング

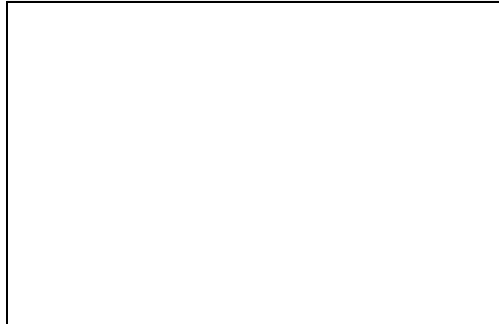
その他、任意の写真



説明文



その他、任意の写真



説明文



# 芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。  
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。  
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

| 留学者情報             |   |
|-------------------|---|
| ・ 学籍番号            | mj22060   |
| ・ 氏名              | 佐々木 日菜  |
| ・ 学部              | 理工学研究科  |
| ・ 学科(コース等)        | 建築学専攻   |
| ・ 学年(渡航開始時)       | 修士一年  |
| ・ ウェブ等への体験談掲載への同意 | <input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望 |

| 留学先情報   |   |
|---|---|
| ・ 渡航型/オンライン型  | <input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型   |
| ・ プログラムタイプ  | <input type="checkbox"/> 授業履修型 <input checked="" type="checkbox"/> 研究室配属型   |
| ・ 国・地域名   | スペイン  |
| ・ 都市名   | バルセロナ   |
| ・ 留学先大学名  | 芝浦工業大学  |
| ・ 留学期間  | <input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input checked="" type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度)  |
| ・ プログラム期間   | プログラム開始時期<br>(2021年9月上旬等) 2023年1月下旬 プログラム終了時期<br>(2021年9月上旬等) 2024年1月下旬   |
| ・ 留学時期<br>(主に留学をしていた時期にチェック<br>をお願いします)                             | <input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期<br><input type="checkbox"/> 1年後期 <input checked="" type="checkbox"/> 修士1年後期<br><input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期<br><input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期<br><input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上<br><input type="checkbox"/> 3年後期<br><input type="checkbox"/> 4年前期<br><input type="checkbox"/> 4年後期 |
| ・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。   | 私の所属する小堀研究室が夏季期間に行うスペイン・バルセロナでのワークショップに参加し、スペインと言う土地や文化に強い興味を抱いた。ワークショップを通して現地に友人が出来たため、留学をするのに最適な場所であると感じた。  |
| ・ (研究室配属型のみご回答ください)<br>受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。<br>(SIT指導教員の紹介等) | 指導教員による紹介   |

| 留学中の学籍について   |  |
|--|--|
| ・ 休学の有無  | <input checked="" type="checkbox"/> 休学をした <input type="checkbox"/> 休学しなかった |
| ・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。<br>(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取<br>り終えており、かつ指導教員の許可<br>も得られ、就活前に帰国することが<br>できたため、等) |  |

## 留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

建築の学び方や考え方が日本とは全く異り、今までのやり方が現地に沿わないことに戸惑いを感じた。しかしそれらの体験は同時に刺激的であり、新たな視点や考え方を身につけることができた。ヨーロッパ圏、特にバルセロナでの留学では、日本同様にスペイン語やカタラーニャ語など現地の第一言語がある為、英語を話すことが当たり前という風潮はなく、流暢な英語でなくても受け入れてくれる環境があったと感じた。ヨーロッパ圏を中心としたErasmus+の交換留学制度によって様々な国の人と会い、価値観や生活感を共有することができるのも一つの楽しみである。また一つの授業に対して2人以上の教授が担当している為、様々な意見をもとに考えを深めることができるのもメリットである。現地の敷地見学を兼ねたスクールトリップやワークショップに参加する機会も多く、貴重な体験ができる。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。  
(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

|      |   |                |
|------|---|----------------|
| 科目名① | Construction Workshop II - Material Unit  | 単位数<br>(現地単位数) |
| 科目概要 | スペインの自然環境に着目してその問題点と可能性を分析し、その情報をもとに現地に最適な建築とその仕組みを考える。2023年前期の敷地はマヨルカ島にあり、スクールトリップで現地の見学を通して、幼稚園の拡張計画についてのプロジェクトを行なった。 |                |

|      |  |                |
|------|--|----------------|
| 科目名② | Composition  | 単位数<br>(現地単位数) |
| 科目概要 | バルセロナの街を都市的な視点で分析し、それらを様々な表現方法で発表する授業。2023年前期では、数週間に渡って海岸沿いをグループで歩き、着目した問題点についてA0サイズを超える地図に好きな方法で表現をし、その後それらを個人でさらに深掘りをして本に仕上げる課題であった。 |                |

|      |  |                |
|------|--|----------------|
| 科目名③ | Project studio II - International Unit   | 単位数<br>(現地単位数) |
| 科目概要 | スペイン以外の国に着目し、その国の特徴となる建築や構造物を分析。その要素の公共空間としての発展性をプレゼンする。2023年前期の敷地はトルコのイスタンブールを敷地として、アイコンックな構造物一つを選び、それらの特徴を分析。それらの文化や歴史を引き継ぎながら、新たな形として活用する方法を提案した。 |                |

|      |   |                |
|------|---|----------------|
| 科目名④ | Construction Workshop II - Sstainability Unit   | 単位数<br>(現地単位数) |
| 科目概要 | 現地のポテンシャルを最大限に活用し、環境に与える負担が少なく、100年から200年使い続けられる建築とその仕組みを提案する課題。2023年後期では、ベルギーのgentを敷地に、1週間の敷地見学を兼ねた現地の学生との短期ワークショップを行い、その後本格的なプロジェクトが開始した。 |                |

|      |  |                |
|------|--|----------------|
| 科目名⑤ | Project studio II - Campus Unit  | 単位数<br>(現地単位数) |
| 科目概要 | スペイン国内を敷地として歴史や文化、産業に着目しながら、これからの建築のあり方をランドスケープ的な視点を取り入れながら提案する。2023年後期ではバルセロナ南部のdelta d'ebreという湿地帯を敷地として、異常気象による環境の変化や環境に優しい建築工法を、これまで土地を支えてきた米産業の施設の増築、又は建て替えとしての最適解を模索。 |                |

|      |  |                |
|------|--|----------------|
| 科目名⑥ |  | 単位数<br>(現地単位数) |
| 科目概要 |  |                |

## 留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

現地でも出来た私の友人はカタルーニャ出身が約1割ほど。その他はラテンアメリカやフランス南部、その他ヨーロッパの国々から、大学を機にバルセロナに拠点を移した友人が多く、様々な人種が混ざり合う環境であった。気候のせいもあるのか、ほぼ全員とても陽気でオープンな性格をしていて、緊張は一瞬にして解けてしまうほどの居心地の良さであった。偏見や差別といったこともこの一年間全くなく、とてもリラックスして過ごすことが出来た。バルセロナへの留学を検討するにあたって交友関係に自信がない人も、勇気を出して一歩踏み出してみしてほしい。

## 自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。  
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等々何でも結構です。)

まず初めに留学をするにあたって協力してくださった方々とこの素敵な機会をいただけたことに感謝しています。この1年間で感じたこと、体験したことは私の今後の人生に大きく関わってくると思います。もし留学を迷っている人がいたら全力でお勧めしたいです。留学して2ヶ月で気づいたことは、留学したからといって成長するわけではないということ。自ら行動を動かさなければ、自分が理想とする一年後の姿には近づけないという現実を、当たり前ながら身を持って痛感しました。ヨーロッパの人々は異文化、異国籍の人々と交わることに慣れているため、自己主張さえすることが出来たら受け入れてもらえると思います。受け身になるのではなく、オープンであることがとても大切だと感じました。もちろん言語の壁によって悔しい思いをした日もありましたが、挑戦し続けることが今後の成長や自信につながることは間違いありません。それ以上に知らない世界を経験することの喜びは大きく、視野が広がることで価値観が大きく変わりました。留学に関する様々なエピソードはありますが、一年をざっくり振り返ると、今は満足感と未来への期待感でいっぱいです。

## 留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)  
**(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)**
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

特に苦労することはなかったが、わからないことや不安なことがあれば自分から進んで現地の国際部に問い合わせた方が良い。

渡航前に行く仮のビザ申請に必要な書類の中に保険加盟所の証明があるが、それは現地スペインの保険でなければ承認してもらえない為、芝浦の保険と併用して加入する必要がある。6ヶ月以上滞在する学生向けの現地でのビザ本申請では、ウェブサイトでの予約が必要であり、枠の獲得に良好な時間帯や曜日などのコツがある。サイトであらかじめ方法を調べて、入国後なるべく早く取り掛かった方が良い。

## 滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。  
(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？  
交通手段や所要時間を教えてください。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

学生用ドミトリー

協定校が紹介している資料から選んだ

空港からタクシーで30分程度

メトロ

小さなパティオに面するお部屋であり光は入らないが、天井が高くて1年間の留学には問題のない広さであった。



留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

| 内訳                             | 金額(円換算概算) | 概要 |
|--------------------------------|-----------|----|
| 協定校へ支払った費用<br>(授業料、初期登録費用等あれば) | ¥0        |    |
| 往復航空券代(往復)                     | ¥250,000  |    |
| 海外旅行保険・危機管理費用<br>(全期間分)        | ¥85,000   |    |
| その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等) |           |    |
| 計                              | ¥335,000  |    |

1ヶ月あたり費用

| 内訳    | 月額金額     | 概要 |
|-------|----------|----|
| 宿泊費/月 | ¥13,000  |    |
| 食費/月  | ¥80,000  |    |
| その他/月 | ¥20,000  |    |
| 計     | ¥113,000 |    |

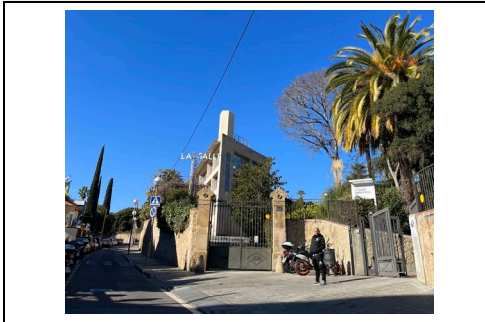
奨学金情報

| 奨学金名          | 月額金額    | 概要 |
|---------------|---------|----|
| 芝浦工業大学海外留学奨学金 | ¥80,000 |    |
|               |         |    |
| 計             | ¥80,000 |    |

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。  
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

大学は最寄駅から徒歩15分ほどの坂の上にあるます。写真は入口と建築学部の校舎です。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

リビングで寮のメンバーで寿司パーティーをした時の写真。バスルームとキッチン、リビングは共同、各個室にはベッドと机、収納用のクローゼットがあります。

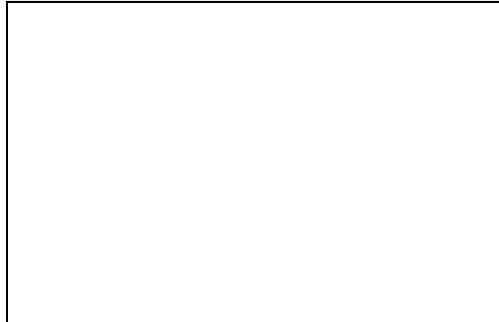
その他、任意の写真



説明文

授業の一環でベルギーのアントワープへ行き、ドイツとベルギー、スペインの3カ国合同ワークショップをした時の写真です。

その他、任意の写真



説明文

